

松本養護学校高等部分教室の設置について

特別支援教育課

1 目的

中信地区特別支援学校再編整備計画に基づき、一般就労を目指す知的障がいのある高等部生徒の新たな学びの場として、松本盲学校内に松本養護学校高等部分教室を設置する。

2 分教室の概要

- (1) 開室年度 平成 28 年 4 月
- (2) 募集人数 1 学年 1 学級 8 人 ※ 3 学年で 24 人
- (3) 募集対象生徒

- (ア) 知的障がいのある人
- (イ) 自宅から学校まで公共機関等を利用し、自力通学が可能な人
- (ウ) 集団学習が可能であり、松本盲学校の児童生徒と互いに理解し合い、共に学校生活を送れる人
- (エ) 日常の学校生活において医療的ケアを必要としない人
- (オ) 教科及び作業学習等の教育課程に対応できる人

- (4) 使用施設 松本盲学校の一部施設を改修して使用する。
- (5) 共用施設 体育施設等、松本盲学校と調整の上、使用する。
- (6) 教育目標

分教室の教育課程を通して、卒業後の豊かな社会生活を目指して、生徒の特性や教育的ニーズに応じた社会参加に必要な知識、技能、態度、体力を養い、社会自立ができる力を養う。

(7) 教育課程の特色

卒業後の一般就労を目指した教育課程を実施

【生活設計学習】 卒業後の就業生活を想定して、金銭管理や健康管理、余暇利用等の学習

【作業学習】 工芸班とビルクリーニング班での活動

【現場実習】 年 2 回 2 週間程度、企業等に出向き、実際に働くことを体験
加えて、近隣の企業等と連携し、1 週間に 1 日程度、継続的な現場実習を実施

(8) 分教室の名称

松本養護学校しなの木教室とする。

3 開室までのスケジュール

- | | | |
|---------|-----|--------------------|
| 平成 28 年 | 1 月 | 入学選考 |
| | 3 月 | 備品・教材等の搬入
新年度準備 |
| | 4 月 | 開室式、入学式 |

しなの木

松本城前の大名町通りの街路樹になっており、「信濃の国」の語源になったとも言われています。枝が「しなる」ことから、様々な出来事にも「しなやかに対応できる生徒」を育てたいという願いも込められています。